

保育ICTシステム「コドモン」と 堅強な2in1タブレットが “こども施設”での働き方を変える

コロナ禍の影響などを受けて教育のICT化が加速し、小・中学校では1人1台端末体制がほぼ整った。

その一方で、保育園や幼稚園などでも業務のICT化が着々と進んでいる。

それを支えているのが、こども施設向け業務支援システム「コドモン」と、多くの小・中学校でも活用されているマウスコンピューターのPCだ。

「コドモン」とはどのようなシステムなのか、なぜ、マウスコンピューターのPCが選ばれているのか。両社の担当者に話を伺った。



登降園管理+請求書発行のICT化で 3日かけていた業務が1時間で終了

保育園や幼稚園など、こども施設向け業務支援システム「コドモン」のサービスが開始されたのは2015年から。株式会社コドモン セールスチームジェネラルマネージャーの足立賢信氏は、システム開発の経緯を次のように振り返る。

「6年ほど前、ある認可外保育施設から、毎月の請求業務がとにかく煩雑なので、大幅に省力化できるシステムを開発してほしいと依頼されたのが発端でした。幸い、開発し

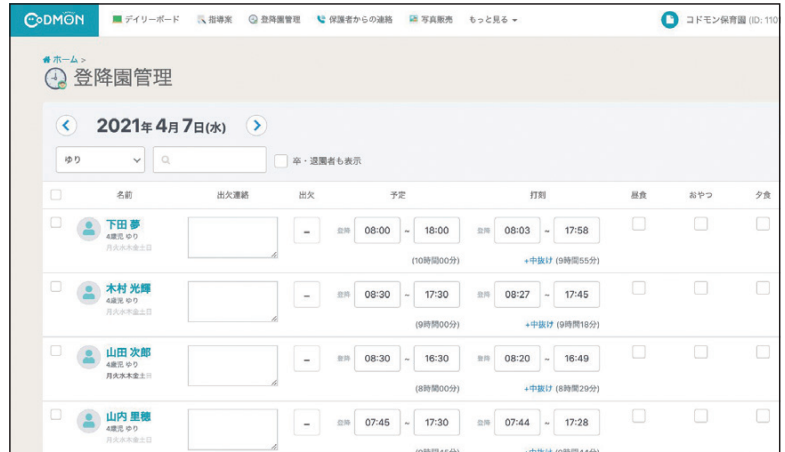
たシステムは大変好評をいただいたので、多くのこども施設が同様のニーズを抱えていると考え、そのお客様の許可を得て、汎用システムとして再開発しました。その際、あえてSaaS化したのは、保育園や幼稚園などではICT化がほとんど進んでおらず、PCに不慣れな先生方が多いと気づいたからです」

SaaS（サーズ）とは、“Software as a Service”の略で、提供者（サーバー）側で稼働しているソフトウェアをユーザーがネットワーク経由で、サービスとして利用できること。ユーザーはソフトをインストールする必要がなく、ブラウザを開きクラウドに接続するだけでサービスを利用できる。こどもに関する国の政策は、時として大きく変更されることがある。ユーザー側がソフトウェアを管理している場合は、法改正に合わせてシステムを手直ししたり、更新料を払ってソフトを最適化したりする必要があるが、SaaSであれば、コドモン側がソフトを常時アップデートしているので、ユーザーは常に最新のシステムを利用できる。

『コドモン』はSaaSの使い勝手の良さに加え、連絡帳・出欠管理・シフト作成・写真販売など20以上のサービスを月単位で自由に契約できます。こうした点を評価いただき、



株式会社コドモン
セールスチームジェネラルマネージャー
足立賢信 氏



多様な機能が用意されている「コドモン」トップページ(左)と人気の高い「登降園管理」サービス(右)

2021年4月現在、全国119の自治体と約8000のこども施設で利用されており、施設職員約14万人、児童約55万人、保護者約65万人がユーザー登録されています」(足立氏)

ちなみに、「コドモン」で最もよく利用されているサービスは「登降園管理」「延長保育料計算」「請求書発行」だ。こどもの登園と降園は玄関に置かれた端末でデジタルに打刻され、そこから延長保育料の計算と各保護者への請求書発行までが自動で行われる。

これまで多くの保育園では、各園児の登降園時刻はノートに手書きで記録されていた。そのため、毎月の保育料請求には、保育時間と延長保育時間を表計算ソフトに打ち直す集計業務と、各園児の契約内容をもとに保育料を計算する計算業務が必要だった。ところが、それらの業務を「コドモン」で自動化・電子化すれば、労力と時間を大幅に削減できる。実際、ある300人規模の保育所では、従来、丸々3日間かかっていた請求業務を、わずか1時間に短縮できたという。

こども施設での活用に適した マウスコンピューターのPC

こども施設業務支援システム「コドモン」をハード面で支えているのがマウスコンピューターである。

コドモンが、マウスコンピューターの端末を顧客に提案するようになったのは2017年から。コドモンの担当者が同社のPCの堅ろう性に着目し、顧客にセットで提案したことがきっかけとなった。今では、「コドモン+マウスコンピューター」がワンパッケージで販売されるケースも増えてきたという。

「コドモン様に最初に着目いただいた弊社製品は、MousePro-P116という、タブレットとノートPCの2つの機能を備えた2in1モデルです」と語るのは、株式会社マウスコンピューター 第2営業本部 法人営業部の神馬明弘氏だ。

「この製品の最大のセールスポイントは堅強さ。高さ約75cmからの落下衝撃耐性に加え、防じん防滴性に優れ、砂ぼこりの多い環境でも使えるし、キーボードにうっかり水をこぼしても安心です。保育園・幼稚園の玄関先に置いて、園児の登降園チェックに使う端末として、何より堅強さが評価されたようです」

ちなみに、このモデルは工場や倉庫での管理用端末やGIGAスクール構想における児童用端末としての使い方を想定して開発されたもの。まさに、こども施設向けにふさわしいモデルといえる。

「また、2in1という機能も大きな採用ポイントとなりました。例えば、保育士さんが園児のお昼寝やトイレ回数を記録する場合は、立ったままタブレット端末として使用するほうが使いやすい。逆に、帳票業務や保育計画策定業務などでは、ノートPCとしてキーボード入力するほうが便利。『堅強』+『2in1』が、このモデルの大きな強みです」(神馬氏)

サービスの継続活用率は99.6% 今後は学習塾などにも展開を

コドモンの足立氏によれば、全国に存在する保育園・幼稚園などの数はおよそ4万カ所。そのうち何らかのかたちで業務にICTを取り入れている施設は、まだ1万カ所程度。

つまり、保育園・幼稚園などではICT化が始まったばかりであり、これからの市場開拓が大いに期待できる分野といえる。

「これまで、保育園・幼稚園などにおける日々の仕事は、手書きの書類作成に象徴されるように、先生方の圧倒的な努力で成り立っていて、実際に長時間労働や持ち帰り残業などが課題になっていました。しかし、ICTを活用すれば日常業務は劇的に改善されます。それをまず理解していただくことが重要です」(足立氏)

よく引き合いに出されるのが、三重県にある認可保育園の例。「職員全員がPCを苦手としている」とっていたこの施設も、導入から6カ月で職員の残業がほぼゼロになり、地域のICTモデル園に認定された。前述のとおり、契約内容は月ごとに見直せるが、サービスの継続活用率は99.6%に上るといふ。

足立氏が今後の展開として考えているのは、保育園・幼稚園で顧客を拡大していくだけでなく、小・中学校や学習塾での活用を広く働きかけていくこと。

『『コドモン』は施設の先生方だけでなく、保護者の皆様にも好評です。その最大の理由は、園への欠席通知や問い合わせを24時間いつでもストレスフリーに送信できること。お子さんが卒園して学童保育に入ると、紙の連絡帳に



堅強で使い勝手の良い「MousePro-P116B2」

逆戻りしてしまうので、『何とかしてほしい』という要望を数多くいただいています。そこで今後は、学童保育、小・中学校、学習塾などでも広くシステムを活用していただけるよう、新たなサービスを提供していく方針です」

マウスコンピューターの神馬氏も、保育園・幼稚園の教職員にこう呼び掛ける。

「足立さんのお話にもあったように、保育園・幼稚園などにおける仕事の大部分は、先生方の大変な努力で成り立っています。ぜひ、『コドモン』のサービスと『マウスコンピューター』のPCを活用して業務の効率化・省力化を実現し、こどもたち一人ひとりに向き合う時間を増やしていただきたいと思います」

「MousePro-P116B2」

こども施設や教育現場での使い勝手を追究 防じん・落下衝撃耐性の高い2in1タブレット

7Hの硬化ガラスを備え、落下衝撃耐性と防じんを兼ねた堅強な11.6型2in1タブレット。耐久性に優れているので、屋内外を問わず多様な環境で活用できる。キーボードは厳しい防滴試験に合格しているため、たとえ水をこぼした場合でも安心だ。また、キーボードを360度回転することで、ノートPCモードからタブレットモードまで使用スタイルに応じた利用を実現。専用スタイラスペン標準付属。



インテル® Celeron® プロセッサ搭載
パフォーマンスと省電力性能を両立した
Celeron® N4100 プロセッサ搭載

法人のお客様 お問い合わせ

TEL 03-6833-1041

FAX 03-6739-3821

■受付時間

平日 9時～12時/13時～18時

土日祝 9時～20時

MousePro-P116B2 仕様詳細

モデル名		MousePro-P116B2
OS		Windows 10 Pro 64ビット
オフィスソフトウェア		—
CPU	CPU ^{※1}	インテル®Celeron®N4100プロセッサ
	詳細	4コア/1.10GHz/バースト時最大2.40GHz/4MBキャッシュ
グラフィックス	グラフィックス	インテル®UHDグラフィックス600
	ビデオメモリ	メインメモリからシェア (最大約2GB)
メモリ	メモリ容量	4GB (オンボード4GB)
	スロット数/最大容量	0/最大4GB (オンボード4GB)
	メモリタイプ	LPDDR4-2400
ストレージ ^{※2}	M.2 SSD	—
フラッシュメモリ		64GB eMMC
チップセット		—
カードリーダー ^{※3}		1 (左側面×1) [対応メディア:MicroSDメモリーカード (SDXC,SDHC含む)]
パネル ^{※4}	パネル	11.6型ワイドグレア (LEDバックライト/光沢/10点マルチタッチ対応/硬度7H/静電容量方式)
	解像度 ^{※5}	1,366×768デジタル接続時最大3,840×2,160 1,677万色 ※DisplayPort Alt Mode
サウンド		ハイデフィニション・オーディオ
インターフェース ^{※6}	ディスプレイ	1 (USB Type-C/左側面×1) ※給電と共用 ※DisplayPort Alt Mode
	USB2.0	—
	USB3.0	2 (Type-A/左側面×1、Type-C/左側面×1) ※USB Type-Cは給電と共用
	ネットワーク (LAN)	—
	無線	IEEE802.11 ac/a/b/g/n (最大433Mbps) + Bluetooth 4.2モジュール内蔵
	サウンド	ヘッドホン/マイク コンボジャック (4極ミニジャック/CTIA準拠) 左側面×1
	LTE	—
	指紋センサー	1 (Windows Hello対応/電源ボタン兼用)
WEBカメラ		200万画素 (約180度回転対応/イン・アウトカメラ兼用)
マウス		高精度タッチパッド
キーボード		日本語キーボード (84キー/ピッチ約16.9mm/ストローク約1.5mm/JIS準拠配列)
スピーカー		ステレオスピーカー (内蔵)
マイク		デュアルアレイマイク (内蔵)
電源/バッテリー	バッテリー	リチウムポリマー
	ACアダプター	45W (20V/2.25A)
動作時間 (標準バッテリー使用時最大) ^{※7}		約10.6時間 ※充電時間:3.0時間
消費電力 標準時/最大時/スリープ時 ^{※8}		約3.91W/40W/約0.36W
年間消費電力量 区分/エネルギー消費効率 (kWh/年) / 省エネ基準達成率 ^{※9}		10区分 13.4 (99%)
盗難防止用ロック		—
本体寸法 幅×奥行き×高さ (mm)		298.5×207.3×20.0 (折り畳み時/突起部含まず)
梱包寸法 幅×奥行き×高さ (mm)		443×58×248
本体重量 (kg) ^{※10}		約1.38kg
システム・セキュリティ機能	セキュリティチップ	インテル®PTT (CPUに統合/TPM2.0準拠)
BIOSパスワード		対応
HDDパスワード		非対応
標準付属ソフトウェア	光学ドライブ用	—
	セキュリティ	マカフィー リブセーフ (60日体験版)
	その他	—
使用環境		温度10～35℃、湿度8～80%
保証期間		1年間無償保証・24時間×365日電話サポート
付属品		スタイラスペン、ペンストラップ

【製品仕様についてのご注意】

※1 出荷時の状態から動作設定を変更させた場合、動作保証の対象外となります。 ※2 標準装備のストレージ容量は1GB=1000Byteの3乗換算であり、1GB=1024Byteの3乗換算の場合とは表記上同容量の場合でも実際の値は小さくなります。 ※3 全てのメディア、データの読み書きを保証するものではありません。 ※4 液晶/パネルは、特性として液晶/パネル内に黒点 (点灯しない点) や輝点 (点灯したままの点) がある場合がありますが、製品の欠陥や故障ではありませんので、予めご了承ください。 ※5 解像度及び発色数は接続する表示装置の表示能力及び使用するオペレーティング・システムの性能により異なります。また、接続するモニターは、プラグ&プレイに対応したものをご使用ください。 ※6 ケーブル等は別途お求め下さい。USB、ネットワーク機器等、接続する周辺機器によっては使えない場合があります。 ※7 JEITA測定法2.0に基づいて、標準バッテリー搭載時のバッテリー平均動作時間を計測しています。 ※8 標準時の数値は、周辺機器を接続しないでOSを起動させた際のアイドル状態の測定値となります。 ※9 エネルギー消費効率とは、JIS C 62623:2014に規定する方法により測定した年間消費電力量です。省エネルギー基準達成率の表示語 (アルファベット) Aは達成率100%以上110%未満、AAは達成率110%以上140%未満、AAAは達成率140%以上、100%未満の場合は、達成率 (例97%) を示します。 (目標年度2022年度) ※10 標準構成での本体重量です。付属品およびケーブル類の重量は含みません。また実際に搭載される部品により重量は増減します。

※ Windows 10搭載モデルはOS再インストール時にHDDリカバリを行う為、OSインストール用のメディアは付属していません。詳細は弊社サポートページ・マニュアルをご覧ください。

※ 仕様は予告なく変更となることがあります。

※ 使用・添付されている部品・ソフトウェア等は、一般に市販されているパッケージ品とは仕様異なる場合があります。

※ 動作確認は弊社の出荷状態のハードウェア、ソフトウェア環境での確認結果であり、お客様のご利用環境での動作との同一性を保証するものではありません。

※ ドライブのトラブルなどの際は、アフターサポートページにてユーザー登録を行っていただき、お客様専用ページからディスクイメージや最新ドライバなどをダウンロードしてご利用いただく場合があります。

※ BTOの選択により重量は変動します。

※ 弊社では、キーボードのキー多重同時押しによるプログラマブル操作 (キーマクション) や入力動作は、Windows®標準で指定されている動作以外は保証対象外となります。